

アンケート調査結果(平成21年10月お知らせ内容)

調査概要

期間

平成21年8月13日(木)～8月31日(月) 19日間

範囲と対象者

換気所を中心とした約400m範囲内に居住または勤務されている方

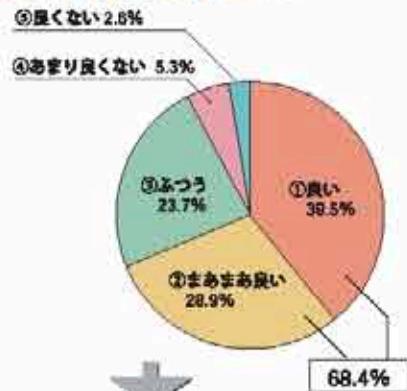
回答数/回答率

76名/9.0%

問1 換気所のデザイン方針(案)についてどのように感じますか

デザイン方針(案)

鶴見川の開放的な風景との調和に配慮しつつ  
新しい街並みづくりをさせえるデザイン



2/3程度の方から肯定的な回答  
(①良い、②まあまあ良い)をいただきました。

問2 イメージについて大切なと思うもの(2つまで)

選択肢 (回答者: 76名 回答数: 149)	10	20	30	40	50
①落ち着いた印象であること	(22)				
②静かでシンプルであること	(16)				
③オープンで開放的であること	(9)				
④緑に囲まれていること			(30)		
⑤どこからみても目立つこと	(4)				
⑥未来を感じさせる新しさがあること	(16)				
⑦ビルのような外観であること	(3)				
⑧明るく清潔感のあること				(40)	

・選択された上位3つは

- ①落ち着いた印象であること
- ④緑に囲まれていること
- ⑧明るく清潔感のあることでした。

問3 換気所のデザインについて～主な意見～

- ・周囲との調和がとれたデザイン
  - 日産スタジアム周辺の公園や鶴見川の緑に溶け込むようなデザインが良い
- ・緑に囲まれたデザイン
  - 外観に緑を使用して欲しい
- ・地域のシンボルとなるデザイン
  - 北新横浜のシンボルになるようなデザインにして欲しい
- ・明るく清潔感のあるデザイン
  - いつまでも清潔感の保てるデザインが良い

・「周囲との調和」を基本として、問2の結果にあるイメージを大切とする意見が多くなっています。

・地域のシンボル性を重視する意見もありました。

# 横浜環状北線 新横浜換気所デザイン決定のお知らせ



首都高速道路株式会社では、  
横浜環状北線の換気所がより良い景観をつくり出せるよう、  
平成21年8月、換気所近隣にお住まいの方を対象に、  
換気所デザインに関するアンケート調査を行いました。  
このアンケート調査結果を踏まえデザイン方針と配慮事項を設定し、  
平成21年10月、皆様へご報告いたしました。  
その後、景観の専門家(北線景観アドバイザー)の意見を参考に検討し、  
デザインの方向性を定め、デザインを決定しましたので、  
その内容についてお知らせします。

# 横浜環状北線

# 新横浜換気所デザイン



アンケート調査実施時  
デザイン方針(アンケート調査結果より決定)  
鶴見川の開放的な風景との調和に配慮しつつ  
新しい街並みづくりをささえるデザイン

- 配慮事項(アンケートの意見より設定)
  - 周辺環境との一体感
  - 緑化等による落ち着いた空間の形成
  - 経年変化や維持管理への配慮による清潔さの維持

デザインの方向性  
・圧迫感を軽減する外観の形成  
・新しい街との調和とシンボル性の両立  
・周辺空間と一体となった連続感

- 塔のスリム化を図りました(色はウォームグレー系)  
低層部を屋上緑化とし、塔と連続した反り屋根としました  
ループランプに沿った扇形の低層部形状としました

